

庁内の環境学習指導者育成事業について（紹介）

■ 自然体験を通じた環境学習推進事業

内 容：県内で環境学習や自然体験に取り組む様々な活動団体等を対象として、子どもたちの自然に対する興味・関心を育み、その魅力が伝えられるよう、企画の組み立て方やコミュニケーションのスキルの向上、プログラムの実施能力を高めるための実践講座を実施。

R5実績：のべ67人

■ 地球温暖化防止活動推進センター事業（地球温暖化防止活動推進員活動支援）

内 容：地球温暖化対策の普及啓発および地球温暖化防止活動推進員活動の支援を行う事業で、学校や地域でCO₂ネットゼロ社会づくり出前講座等を実施する地球温暖化防止活動推進員の資質向上のための研修を実施。

R5実績：102人

■ サイエンスエコツアーガイド育成

内 容：自然と触れ合う体験だけでなく、学術的な背景も含めて学びを得るサイエンスエコツアーの実施に向けてプログラムの試行・開発や、ガイドやツアーを実施する人材を育成するための講座を開催。

R5実績：36人

■ 幼児里山保育推進事業

内 容：自然体験活動を積極的に取り入れている団体の社会的な認知や信頼性の向上を図るとともに、森林環境学習のすそ野を広げるため、「しが自然保育認定制度」の認定を得て、森林での活動を増やそうとする団体に対し、必要な経費を助成するとともに、指導者等の実地研修や勉強会を開催。

R5実績：206人

■ 森林環境学習「やまのこ」事業

内 容：県内小学校4年生を対象に、森林体験交流施設やその周辺の森林を使った体験型の学習を

展開する「やまのこ」事業において、専任指導員・地域サポーターに対して現在の課題に応じた研修を行う。

R5実績：141人

■ びわ湖フローティングスクール事業

内容：教職員と「湖の子」サポーターを対象とした研修会を、琵琶湖博物館との共催により行い、環境教育を実践する人材を育てる。

R5実績：27人

■ 新 しが環境学習担い手育成事業（R7～）

内容：子ども向けの環境学習プログラムを実施するだけでなく、体験や学習の背景にある知識を伝える質の高い環境学習を実践することができる人材の育成をめざし、滋賀県の環境保全の歴史などの環境学習プログラムの背景となる知識や、受講生の今後の活動継続の手助けとなるような事業運営の手法などが学べる講座を実施。

事業の分類

